

平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	洪水予報施設運営に必要な経費		担当部局庁	水管理・国土保全局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和25年～		担当課室	治水課		課長 森北 佳昭	
会計区分	一般会計		施策名	12 水害・土砂災害の防止・減災を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	水防法 第10条2項、第13条1項、第16条 国土交通省設置法第4条六二		関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本事業は、全国の一級河川において、国土交通大臣等が水防法に基づき実施する洪水予報や水防警報により、水防団の活動や住民の避難などが迅速に行えるよう関係機関や市町村、住民の方々へ情報を伝達し、以て、水害の防止・減災に資することを目的とし、施設の維持管理を行うものである。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本事業は、国土交通大臣が洪水予報、水防警報を実施する全国の一級河川において、水系各地の雨量等の把握や河川水位の予測、並びに情報の伝達を迅速に行うために必要な、雨量・水位観測施設や警報施設等の保守管理や電力の供給を行うものである。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	23	20	20	20	20
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
	計	23	20	20	20		
	執行額	22	19	20			
執行率(%)	97.8%	96.0%	99.8%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	洪水予報、水防警報実施に必要な雨量等の把握や河川水位の予測、並びに情報の伝達を迅速に行うために必要な観測施設や警報施設等の保守管理や電力供給を行うものであり、成果目標及び成果実績(アウトカム)を定めて実施するという性質のものではない。		成果実績				
			達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	全国505施設の洪水予報施設の運営		活動実績(当初見込み)	施設	505	505	505
単位当たりコスト	39,604 (円/施設)		算出根拠	20百万円÷505施設=39,604			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	水害・土砂災害対策調査費	20	20				
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	洪水予報、水防警報実施に必要な水位、流量、雨量などの基礎的な河川情報を収集・蓄積するために、必要不可欠であり、優先度が高い
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定、競争性の確保に問題はなく、また単位あたりのコストも妥当である。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	活動実績は見込みに見合ったものである。また成果物は十分に活用されている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>予算の執行状況等について、各地方整備局等へのヒアリング等を通じて確認し、事業の効果的・効率的な実施に努めている。また、資金の流れの検証ができるよう、全ての契約額・支出先及び契約方式等を把握している。確実に水防警報や水防予報など危機管理情報が伝達できる機能を確保しつつ、点検項目の精査等により、可能な限りコスト削減に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	洪水予報施設の的確な維持管理に留意しつつ、引き続き効率的な事業実施とコスト削減に努める。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	洪水予報施設の的確な維持管理に留意しつつ、引き続き効率的な事業実施とコスト削減に努める。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	0173

※平成23年度実績を記入

国土交通省
20百万円

〔 予算配分、地方整備局等への助言 〕

→ A. 地方整備局等(8機関)
20百万円
〔 洪水予報施設の維持・運営 〕

〔長期継続契約等〕
B. 民間電力会社(12社)
10百万円
〔 電力の供給 〕

〔価格競争等〕
C. 民間企業(30社)
9百万円
〔 保守点検、部品交換等 〕

〔価格競争〕
D. 公益法人(1社)
1百万円
〔 保守点検、部品交換等 〕

※契約ベース

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.九州地方整備局					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
光熱費	電力供給	1.7			
役務費	保守・点検	1.4			
計		3	計		0
B.九州電力(株)					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
光熱費	電力供給	1.7			
計		2	計		0
C.九州工営(株)					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	保守・点検	1.4			
計		1.4	計		0
D.(社)近畿建設協会					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	保守・点検	1.0			
計		1.0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	九州電力(株)	電力供給	1.69	-	-
2	東北電力(株)	電力供給	1.47	-	-
3	東京電力(株)	電力供給	1.41	-	-
4	北海道電力(株)	電力供給	1.30	-	-
5	中部電力(株)	電力供給	1.18	-	-
6	中国電力(株)	電力供給	1.02	-	-
7	関西電力(株)	電力供給	0.94	-	-
8	四国電力(株)	電力供給	0.74	-	-
9	北陸電力(株)	電力供給	0.64	-	-
10	丸紅(株)	電力供給	0.40	2	0.99

C. 民間企業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	九州工営(株)	保守・点検	1.39	2	0.989
2	(株)ウエノ	保守・点検	0.41	3	0.803
3	(株)福田水文センター	保守・点検	0.31	1	0.980
4	(株)ユニオン	保守・点検	0.25	8	0.998
5	(株)北開水工コンサルタン	保守・点検	0.23	2	0.953
6	横河電子機器(株)	保守・点検	0.22	1	0.921
7	(株)データベース	保守・点検	0.22	2	0.989
8	(株)拓和	保守・点検	0.22	2	0.987
9	誠心エンジニアリング(株)	保守・点検	0.22	3	0.926
10	誠心エンジニアリング(株)	保守・点検	0.22	2	0.936

D. 公益法人

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)近畿建設協会	保守・点検	0.96	3	0.941
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					